

しょうじょうばかま  
(ゆり科)

常緑の多年草，葉は多数が根生する。葉の中央から花茎を出し，紅紫色の花を多数つける。

花期 4～6月

草たけ 20～50cm(花柄は花後に伸びる)

生育地 山野の湿地，川べり



○多年草(多年生植物)

木本(樹木)以外で2年以上生活ができる草の仲間。

毎年一種子から芽を出し，秋に枯れる仲間を一年生植物という。

さわおぐるま  
(きく科)

花の形が車輪に似ていて，水辺などに生えるのでつけられた名前。花は黄色，果実は白い冠毛でとぶ。

花期 4～6月

草たけ 60～90cm

生育地 山の水辺，湿地



○対生(たいせい)

葉のつき方で，一つの節に葉が2枚ずつ向いあつてつく。

つるにちにちそう  
(きょうちくとう科)

ヨーロッパ原産の多年草で庭に栽培される。葉は対生し，茎を切ると白い乳液がでる。花は紫色で5裂し下方は筒形となっている。

花期 4～7月

草たけ 半つる性の植物

生育地 栽培，野生化もしている